

# 平成26年度予算見積調書

課室名：消防防災課  
 担当名：防災訓練担当  
 内線：8186

(単位：千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業	
B13	災害対策用物資備蓄費			一般会計	総務費	防災費	消防防災費	災害対策用物資備蓄費	
事業期間	昭和52年度～	根拠法令	災害対策基本法			戦略項目	05	大規模災害への備え	
					分野施策	010501	危機管理・防災体制の強化		
<b>1 事業概要</b> 災害時に物資を避難所等の被災者に迅速に支給するため、食料品、生活必需品、医薬品等を防災基地等に備蓄する。  (1) 災害用生活必需品対策事業費 13,308千円 (2) 災害用医薬品対策事業費 10,903千円 (3) 震災用食料品備蓄等対策費 106,964千円				<b>5 事業説明</b> (1) 事業内容 災害時に避難所等の被災者に支給する食料品、生活必需品、医薬品等を防災基地等に備蓄する。 ア 災害用生活必需品対策事業費 県民の基本的な生活を確保するのに必要な生活必需品の購入等 13,308千円 イ 災害用医薬品対策事業費 災害時の医療活動を行うのに必要な医薬品の購入等 10,903千円 ウ 震災用食料品備蓄等対策費 保存期間が長くかつ調理不要な食料品の購入等 106,964千円  (2) 事業計画 地震被害想定調査で想定した東京湾北部地震によるピーク時避難人口に対応することを目標とする。 また、賞味期限や使用期限を迎える備蓄品を随時更新する。 ア 平成26年度 賞味又は使用期限を迎える備蓄品の更新 イ 平成27年度 賞味又は使用期限を迎える備蓄品の更新 ウ 平成28年度 賞味又は使用期限を迎える備蓄品の更新					
<b>2 事業主体及び負担区分</b> (県10/10)				(3) 事業効果 防災基地等に現物で物資を備蓄しておくことで、災害時に迅速に被災者へ支給することができる。  (4) その他 前年度から変更した内容 ア 生活必需品の更新数量の変更 イ 医薬品の更新数量の変更 ウ 食料品の更新数量や品目の変更					
<b>3 地方財政措置の状況</b> なし									
<b>4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員</b> 9,500千円×0.5人=4,750千円									
				<b>財 源 内 訳</b>					
予算額								一般財源	前年との 対比
決定額	131,175							131,175	31,091
前年額	100,084							100,084	